

大分建設新聞社

2023年11月16日掲載

県内関係者は9人

建設マスター顕彰

国交省

国土交通省は14日、2023年度の優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）459人、青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（建設ジュニアマスター）121人を発表した。

県内からは、建設マスター9人が受賞した（建設ジュニアマスターはなし）。顕彰式典は21日に東京都の文京シビックホールで開催される。

同省は1992年度から、優秀な技術・技能を持ち、後進の指導・育成などに貢献している建設技能者を「建設マスター」として顕彰、2015年度から優秀な技術・技能を持ち、今後の活躍が期待される青年技能者を「建設ジュニアマスター」として顕彰している。

23年度の建設マスターの平均年齢は52・3歳。最も多い職種は土工の78人、次いで建設機械運転工47人、大工（型枠大工含む）33人。建設ジュニアマスター

は同36・5歳。最多は、大工（型枠大工含む）11人、次いで電気工10人、建設機械運転工が10人。

県内の顕彰者は次の通り。

- ▽氏名（年齢） ①職種②勤務先（所在地）
- ◇建設マスター
- ▽池部寛（64） ①造園工②（株）池部造園（大分市）
- ▽江浦豊（55） ①舗装工②日伸建設工業（株）（杵築市）
- ▽小川智史（44） ①舗装工②（株）小川工業（中津市）

- ▽梶原幸人（44） ①舗装工②朝日工業テクノス（株）（大分市）
 - ▽酒井修平（51） ①切断穿孔工②（株）カッター・アバンセ（大分市）
 - ▽高橋政人（41） ①塗装工②（株）春道塗装（大分市）
 - ▽新保清和（47） ①電気工②西日本プラント工業（株）（福岡市）
 - ▽野上浩二（44） ①舗装工②（株）小野工業（中津市）
 - ▽丸小野修（46） ①とび工②（株）ティール・シーヤパン（大分市）
- （佐藤勇次）